

取扱説明書

ハイパフォーマンスバッテリー YTX4L-BS、YTR4A-BS 電圧：12V 対象車両：モンキー・ゴリラ・ダックス・シャリイ等	製品ID	6429 6430	
---	------	--------------	---

□バッテリー交換方法

古いバッテリーの取り外し手順

- 最初にマイナス端子を外す。
- 次にプラス端子を外す。
- バッテリー取付金具(ゴムバンド等の場合あり)を外す。
- バッテリー収納ケース(皿)に小石、ゴミが無いことを確認する。
- バイク側ターミナルに錆がある場合は、金ブラシで錆を落とす。

□バッテリー交換方法

新しいバッテリーの取り付け手順

- 確実にバッテリーのキャップが取り付けられていることを確認する。
- バッテリー収納ケース(皿)にバッテリーを設置し、取付金具(ゴムバンド等の場合あり)でしっかり取り付ける。
- 最初にプラス端子を取り付ける。
- 次にマイナス端子を取り付ける。
- 端子カバーがある場合は、端子カバーを取り付ける。

上記取り外し/取り付け時のプラス/マイナスの順番を絶対に間違えないよう注意する。

※ 順番を間違えて作業をすると、スパナ、レンチ等とバッテリー端子の接触により、スパーク(火花)が発生しバッテリー爆発による怪我、バイクの損傷等重大事故の原因となります。

バイクを乗らない場合

- バイクをご使用にならない場合でも、バッテリーは自己放電すると共に、車両の電気負荷(コンピュータメモリー、時計、セキュリティ等)により放電します。また、バッテリーは放電したまま放置すると、充電不能となることがあります。
- いざという時にバッテリーあがりにならないように、バイクに乗らない場合は、バッテリー端子を外すか、1~2ヶ月に一度バッテリーを充電してください。(尚、バッテリー端子を外した場合でも、自己放電はしますので2~3ヶ月に一度補充電を行ってください)
- 基本的に初期の充電は必要ありませんが、在庫状況によってはエンジンが掛かりにくい場合があるため、念のためバッテリーの充電状態を確認してください。
- オープン電圧が12.5V未満であれば充電をしてください。
- 充電時間は充電器の取扱説明書もあわせてご確認ください。
- オープン電圧が12.5V以上であればそのままバイクへ搭載してください。

□取扱いバッテリータイプ

製品ID	バッテリー型式および仕様	適合車種	
6429	YTR4A-BS	12Vモンキー全般	Dio
	サイズ H86×W114×D49mm	12Vゴリラ全般	ジュリオ AF52
	重量約 900g	CD50 Special	ジョルノSA50N AF24E
	電気容量 2.3Ah	CL50ベンリイ	ジョルノデラックス AF24
	電圧 12V	50Sベンリイ	
6430	YTX4L-BS	AB26 ST50Sダックス	スパーカブC50 S/K
	サイズ H86×W114×D69mm	シャリイCF50 50J	スパーカブC50 DX, ST, BG
	重量約 1400g	Cd50ベンリイ CD50, CD50H	スパーカブC50CS
	電気容量 3.0Ah	ジャイロX NJ50	スパーカブMD50
	電圧 12V	ジャイロUP	NS-1 AC12
		スパーカブC50	

*適合車をご確認の上、バッテリーを取り付けてください。

バッテリーの種類は車体側が必要とする電力容量で決まっています。必ず適合するバッテリーを搭載してください。

注意事項

-  バッテリーの内部の電解液は腐食性の希硫酸です。(毒物及び劇物取締法で劇物指定/MF式のため電解液は付帯しません)
- バッテリーの点検、交換、その他作業をされる場合は、保護めがね、ゴム手袋を必ず着用してください。
- 取り扱いをあやまると大怪我、やけど、失明、機器の破損に繋がります。また分解や改造は行わないでください。

発売元 MINIMOTO

長野県茅野市宮川7495

電話0266-75-5770/FAX0266-75-5440

製品に関するお問い合わせ先

メールアドレス sales@minimoto.jp

当社サイト <http://minimoto.jp/index.php>